

指定管理者に関するモニタリングシート

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 8 年度)

施設の名称	東大阪市立スポーツホール	指定期間	5 年度～ 9 年度
		指定の方法	複数施設を一括指定管理
施設所管所属	都市魅力産業スポーツ部 スポーツのまち推進室 市民スポーツ支援課	連絡先	06-4309-3282
設置目的	市民のスポーツ・レクリエーションその他公共的利用に供するため。		
施設内容・業務内容等	施設管理、運営業務、駐輪場管理、各種点検業務 施設利用(競技場)及び用具の貸出し等。		
指定管理者	HOSグループ	連絡先	072-962-8811
人員体制	正規職員	0 人	パート・アルバイト 人 6 人 その他 0 人

2 管理運営状況等

年度		実績			今年度(予算)	次年度(見込)
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
管理形態		指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数		308	306	307	307	307
指定管理委託料(千円)		9,500	9,500	9,500	9,500	9,992
利用状況	1 年間利用者数(人)	13,391	13,172	13,513	補足説明	
	2 利用登録団体の利用数	880	886	906	補足説明	
	3				補足説明	

3 モニタリングの総括

施設ごとに定める評価事項((i)重視していた事項、(ii)要改善事項、(iii)期待水準・当初提案を大きく上回った取組、(iv)期待水準・当初提案を大きく上回った成果)及びチェックシートの評価から点数を算出し、下記のとおり評価する。

総合点が95点以上をS、80点以上94点以下をA、60点以上79点以下をB、60点未満をCとする。

4(i) 重視していた事項	2 点	/ 10点	総合評価	A
4(ii) 要改善事項	-3 点	/-10点		
4(iii) 期待水準を大きく上回った取組	3 点	/ 5点		
4(iv) 期待水準を大きく上回った成果	0 点	/ 5点		
5 チェックシートの総括	79 点	/ 80点		
上記の合計(総合点)	81 点	/100点		
総評 (全体評価や今後の課題)	市民が安心して施設を利用できるよう日頃の清掃や点検を行うことができている。高い利用率を維持しており、今後もご意見箱やアンケート等から市民の意見を聴き、改善できる点は市へ報告・協議を行い、改善に向けて動くことを求める。また、外国人利用者向けの案内表示や情報提供が十分に整備されていない状況が見受けられるため、今後は多言語による案内の充実を図り、利用者の利便性向上に努められたい。			

4 施設ごとに定める評価事項

下記(i)～(iv)の項目は、施設の状況に応じ、所管所属において自由に設定
(所管所属の評価がモニタリングの総括に反映)

(i) 所管所属が特に重視していた事項

評価対象年度(R7年度)において 特に重視していた事項・取組	施設所管所属コメント	評価点
新規利用者の増加に向けた広報活動	利用者層の固定化が見受けられることから、施設の魅力や各種事業をより効果的に発信し、新規利用者の獲得につながる広報活動の充実が期待される。今後は、幅広い世代を対象とした情報発信を行うなど、新規利用者の増加に向けた取組の強化に努められたい。	2

／5点

／5点

< 評価基準 >

5点: 大変よくできている
(目標をはるかに上回る達成)
4点: よくできている
(目標を上回る達成)
3点: できている
(おおよそ目標どおりの達成)
2点: 目標・要求水準には達していないが、取組は大いに評価できる。
1点: 目標・要求水準には達していないが、取組は少なからず評価できる。
0点: 目標・要求水準には達しておらず、取組も評価できない。

(ii) 要改善事項

主な改善指示事項(過年度からのものを含む)	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)	評価点
外国人利用者に向けた案内	外国人利用者向けの案内表示や情報提供が十分に整備されていない状況が見受けられる。今後は、多言語による案内の充実を図り、利用者の利便性向上に努められたい。	-3

／-5点

／-5点

< 評価基準 >

0点: 改善し、求めている状況・水準以上になった。
-3点: 改善しているものの、求めている状況・水準には達していない。
-5点: 改善していない。

(iii) 期待水準・当初提案を大きく上回った取組

当初提案・期待水準を大きく上回った取組	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)	評価点
	令和7年度の施設利用率は98.4%と非常に高く、多くの市民に継続的に利用されている。今後もサービスの充実を図り、更なる利用促進に期待する。	3

／5点

< 評価基準 >

5点: 模範的かつ他施設への展開・波及効果が期待できる取組である。
3点: 大いに評価できる取組である。
1点: 評価に値する取組である。

(iv) 期待水準・当初提案を大きく上回った成果(※当初提案(期待水準)比+10%超えのもの)

当初提案・期待水準を大きく上回った成果 ※当初提案(期待水準)比+10%超えのもの	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)	評価点
		0

／5点

< 評価基準 >

該当があれば5点、なければ0点

(配点対象外) その他特筆すべき事項

指定管理者による自主的な取組で評価に値するもの、突発的な事象発生時の迅速な対応など、特筆すべき事項があれば記載	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)

配点対象外

5 チェックシートの総括

「個別評価」(自動表示):

S=不適当がなく「得点」が95%以上

A=不適当がなく「得点」が80%以上、

B=不適当がなく「得点」が60%以上

C=不適当が1個以上又は「得点」が60%未満

モニタリングの観点		施設所管所属のモニタリング	
		個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項、課題に対する取組など
A	行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S (95 %)	施設の設置目的を十分に理解し、施設運営を行うことができている。施設利用に関する報告等も滞りなく行うことができているが、一部書類の報告遅滞や伝達不足があったため注意するよう指導する。また、中長期の展望を明確にし、引き続きコスト管理意識を持ちながら経費の節減に努めることを求める。 日常の安全点検や、災害等発生時の危機管理についても、普段よりガイドライン等を設けて十分な対策を行うことができている。
B	管理・運営 人員・施設の管理、会計処理等(再委託業務を含む)が適正に実施され、快適に利用できる施設環境が整備されているか？	S (100 %)	仕様書や協定書、人員管理配置計画に基づき施設管理や運営に必要な人材を適材適所に配置し運営を行っている。 修繕等に関しても日頃より市への報告・相談が行われている。 見回りなどにより衛生管理などが徹底されており、快適な利用環境を目指して、修繕・清掃・衛生管理・防犯対策に至るまで、きめ細かく対応している。
C	サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S (98 %)	窓口や電話対応などの接遇などには細心の注意を払っている。また利用者が安心して継続して施設を利用できるようサービス向上を図ることができている。 施設やサービスが利用しにくい方に配慮した取り組みを進めることを求める。
D	市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A (94 %)	ご意見箱を設置したり、年に数回利用者に対するアンケートを行ったりと、市民の声が反映されるような仕組みを考えている。また結果については市と共有し、今後の施設運用に向けて協議ができる仕組みになっている。利用者が固定化しているため情報発信等にも力を入れてほしい。
E	効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするともに、管理経費の縮減が図られているか？	S (100 %)	常に高い利用率を保つことができている。 日頃より施設間の職員同士の情報共有も行われており、職員の欠員など有事の際にすぐに対応できるような運営が出来ている。
F	法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S (100 %)	職員の条例や規則等の理解・遵守のため、説明や掲示をする等して周知に努めている。